

子育て支援に関するアンケート調査（案）

～調査の趣旨とご協力のお願い～

【ご協力のお願い】

2013年11月に発足しました「町田市子ども・子育て会議」は、町田市の諮問（依頼）を受け、子ども施策について審議を行っております。この度、町田市では子ども施策の中心的計画となっている「新・町田市子どもマスタープラン」と「町田市子ども・子育て支援事業計画」が2019年度末で計画終了となることから、2020年度に向けて新たな計画を策定することになりました。そのため「町田市子ども・子育て会議」では、この新たな計画について答申（回答）するための検討を行っております。

子育て支援は、共働き世帯の増加など、社会状況が変化する中で充実が求められています。新たな計画のために、皆様にお子様のおだんの状態や、保護者の子育てに関する現状や考え方などをお聞きし、議論を深めていきたいと考えております。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、皆様の率直なご意見、ご要望をお寄せくださいますようお願いいたします。このアンケート調査は、市内にお住まいの小学校就学前のお子さんがある世帯を対象として、無作為で2,000人の方にお送りしております。なお、この調査は無記名であり、お答えいただいた内容は、施策の検討のみに利用させていただくもので、回答者が特定されること、他の目的に利用されることは一切ございません。

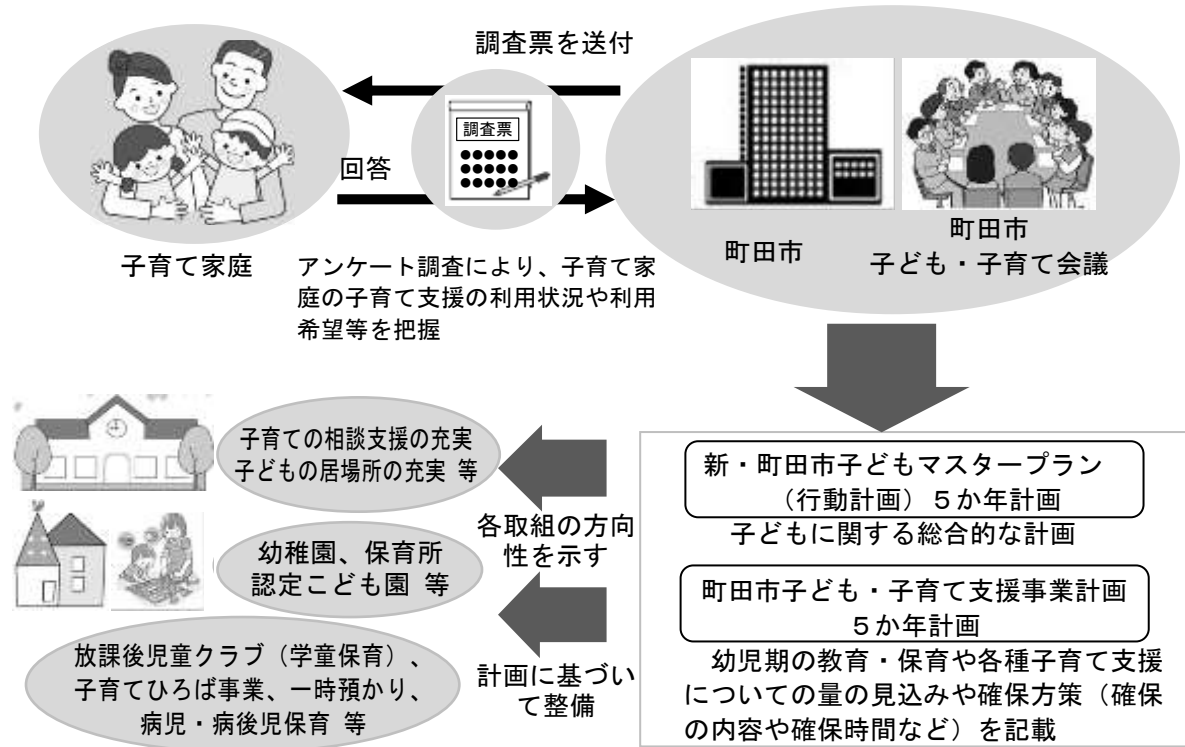
この調査の目的を理解していただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

2019年5月

町田市子ども・子育て会議 会長 金子和正

- このアンケート調査は住民基本台帳の中から、小学校就学前のお子さんをお持ちの方を無作為で抽出させていただきました。（抽出日：2019年4月10日）
 - ご回答は、できるかぎりあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
 - 鉛筆や黒のボールペンなどでご記入ください。
 - 回答は選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字を記入していただく場合があります。また、設問によって、「1つに○」、「3つまでに○」、「当てはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合には、指定の範囲内で○をつけてください。
 - 数字で時間（時刻）を記入する場合には、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
 - ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
5月21日（火）までにポストへご投函ください。（切手は不要です。）
 - 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
- 【お問い合わせ】 町田市 子ども生活部 子ども総務課 企画総務係 電話：042-724-2876
FAX：050-3101-8377

いただいたご回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます。
ぜひご回答いただきますよう、お願い申し上げます。



アンケート調査票に使われている用語の定義

幼稚園	保護者の就労の有無に関わらず、おおむね3歳から就学前の児童に対し、14時頃まで幼児教育を行う施設です。
認可保育所	就労等の理由で保護者が保育できない場合に、おおむね0歳から就学前の児童を保育する都道府県知事の認可を受けた施設です。
認定こども園	幼稚園と保育園の機能をあわせ持つ施設で、おおむね0歳から就学前の児童に保育園の時間帯（おおむね7時から18時）で保育・幼児教育を行う施設です。
小規模保育所	国が定める最低基準に適合し、市町村の認可を受けた施設で、定員がおおむね6～19人の0歳から2歳児までの児童に対し、保育を行う施設です。
家庭的保育	市より委託を受けた保育者が、家庭等で、5人以下の子どもを家庭的な雰囲気の中で保育するものです。
事業所内保育所	企業が主に従業員用に運営する、会社等に併設されている保育施設です。
認証保育所	就労等の理由で保護者が保育できない場合に、0歳から就学前の児童を保育する、東京都が認証した認可外保育施設です。
定期利用保育事業	就労・就学・通院・ボランティア等により児童の保育が出来ない場合に、一定程度継続的に保育園等に児童を預けることができる事業です。
ファミリー・サポート・センター	ファミリー・サポート・センターに登録している地域住民が子どもを預かる事業です。
学童保育クラブ	保護者が就労等により、日中家庭にいない児童を預かり、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図るものです。
保育園・幼稚園等	定期的な教育・保育の場として利用する幼稚園や保育園などを指します。認定こども園、小規模保育所も含まれます。
保育コンシェルジュ	就学前までのお子さんの保護者を対象に、幼稚園や保育園などの施設・保育サービスの情報提供や相談・助言を行います。
子どもセンター・子どもクラブ	18歳までの青少年を対象とした施設で、子どもたちの遊び、成長、発達の拠点として様々な活動を行っています。

家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの郵便番号をうかがいます。()内に数字でご記入ください。

〒()-()

問2 あて名のお子さんの生年月を()内に数字でご記入ください。

西暦()年()月生まれ

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。2人以上の場合、末のお子さんの生年月もご記入ください。

()人 末のお子さんの生年月：西暦()年()月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係で、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. 祖父母 4. その他()

問5は問4で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 家事や子育てを、主に行っている人は、お子さんからみてどなたですか。①～⑩の項目ごとに、1.～6.のいずれかに○をつけてください。

	1. 父親	2. 母親	3. 父母共に	4. 子の きょうだい	5. 祖父母	6. その他 ()
①食事を作る	1	2	3	4	5	6
②食事の後かたづけ	1	2	3	4	5	6
③掃除をする	1	2	3	4	5	6
④洗濯をする	1	2	3	4	5	6
⑤買い物をする (日用品や食材など)	1	2	3	4	5	6
⑥子どもの身の回りの 世話	1	2	3	4	5	6
⑦子どもと遊ぶ	1	2	3	4	5	6
⑧子どもをお風呂に 入れる	1	2	3	4	5	6
⑨保育園・幼稚園等の 送迎	1	2	3	4	5	6
⑩保育園・幼稚園等や 学校の保護者会などの 参加	1	2	3	4	5	6

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

子育ての悩みについてうかがいます。

問8 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
2. 保育サービスの費用や学費など子育てに出費がかさむこと
3. 子どもの病気や発育・発達に関すること
4. 育児の方法がよくわからないこと
5. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
6. 話し相手（ママ友・パパ友）や相談相手がいないこと
7. 仕事が忙しくて子どもとの時間が取れないこと
8. 自分の時間が持てないこと
9. 子どものしつけに関すること
10. 子どもの友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること
11. 子どもの就園・就学・進学などに関すること
12. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
13. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
14. 家族の介護も行わなければならないこと
15. 経済的にゆとりがないこと
16. 住居や周辺環境が良くないこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと
18. その他（)
19. 特になし

問9 あなたは、子育てについて気軽に相談できる人がいますか（または場所はありますか）。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. いる／ある | 2. いない／ない |
|----------|-----------|

問9-1は問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 祖父母などの家族 |
| 3. 友だち（ママ友・パパ友） | 4. 職場の同僚 |
| 5. 保育園・幼稚園等、学校、学童保育クラブなど | 6. 教育センター |
| 7. 保健所 | 8. 子ども家庭支援センター |
| 9. 地域子育て相談センター | 10. 子ども発達センター（旧すみれ教室） |
| 11. 保育コンシェルジュ | 12. 子どもセンター・子どもクラブ |
| 13. かかりつけの病院・診療所 | |
| 14. その他（) | |

※地域子育て相談センター：育児についての相談を受け、子育てを支援している施設

保護者の就労状況についてうかがいます。

【問10は(1)母親と(2)父親それぞれについて、お答えいただきます。ひとり親家庭の方は(1)か(2)のどちらかにお答えください。その他の保護者の方は、P7の間12へお進みください。】

問10 現在の就労状況をお答えください。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。また、1.~4.に○をつけた方は、就労日数・時間などを()内に数字でご記入ください。

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. フルタイムで、現在産休・育休・介護休暇中
3. パートタイム・アルバイトなど(「フルタイム」以外の就労)
4. パートタイム・アルバイトなどで、現在産休・育休・介護休暇中
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

問10-2へ

- ① 1週当たり平均就労日数 () 日
- ② 1日当たり平均就労時間 () 時間 ※残業時間を含む平均を記入
- ③ 家を出る時間 () 時 帰宅時間 () 時 ※時間は24時間表記で記入

(2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。また、1.~4.に○をつけた方は、就労日数・時間などを()内に数字でご記入ください。

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. フルタイムで、現在育休・介護休暇中
3. パートタイム・アルバイトなど(「フルタイム」以外の就労)
4. パートタイム・アルバイトなどで、現在育休・介護休暇中
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

問10-2へ

- ① 1週当たり平均就労日数 () 日
- ② 1日当たり平均就労時間 () 時間 ※残業時間を含む平均を記入
- ③ 家を出る時間 () 時 帰宅時間 () 時 ※時間は24時間表記で記入

問10-1は問10で「3.」または「4.」(パート・アルバイトなどで就労)に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなど(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問10-2は問10で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問10-2 就労希望はありますか。当てはまる番号・記号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）			
2. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態			
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;">ア. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度就労） イ. パートタイム・アルバイトなど（「ア」以外） →週（ ）日 1日当たり（ ）時間</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	ア. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度就労） イ. パートタイム・アルバイトなど（「ア」以外） →週（ ）日 1日当たり（ ）時間	}
{	ア. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度就労） イ. パートタイム・アルバイトなど（「ア」以外） →週（ ）日 1日当たり（ ）時間	}	
3. （ ）年より先に就労したい			

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）			
2. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態			
<table border="0"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding: 0 10px;">ア. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度就労） イ. パートタイム・アルバイトなど（「ア」以外） →週（ ）日 1日当たり（ ）時間</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table>	{	ア. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度就労） イ. パートタイム・アルバイトなど（「ア」以外） →週（ ）日 1日当たり（ ）時間	}
{	ア. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度就労） イ. パートタイム・アルバイトなど（「ア」以外） →週（ ）日 1日当たり（ ）時間	}	
3. （ ）年より先に就労したい			

職場の両立支援制度についてうかがいます。

問11 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、または双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない	3. 取得していない

問11-1～3は問11で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰（予定含む）しましたか。（ ）内に数字をご記入ください。

母親	父親
（ ）歳（ ）か月	（ ）歳（ ）か月

問11-2 復帰は認可保育所などの入所に合わせたタイミングでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 1 1 - 3 勤務先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

母親	父親
() 歳 () か月まで	() 歳 () か月まで

平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況についてうかがいます。

問 1 2 あて名のお子さんは現在、保育園・幼稚園等の「定期的な教育・保育事業等」を利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している	2. 利用していない
-----------	------------

問 1 2 - 1 ~ 3 は問 1 2 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 1 2 - 1 平日どのような教育・保育事業等を利用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。(用語についてはP 2の「アンケート調査票に使われている用語の定義」をご覧ください。)

1. 幼稚園 (通常の教育時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (上記 1 の通常の就園に加え、教育時間を延長して預かる事業(定期的な利用))
3. 認可保育所
4. 認定こども園
5. 小規模保育所 (0 ~ 2 歳、1 9 名までの施設)
6. 家庭的保育 (保育ママ)
7. 事業所内保育所 (会社等に併設されている保育施設)
8. 認証保育所
9. 定期利用保育事業
- 1 0. その他の認可外の教育・保育施設
- 1 1. 居宅訪問型保育事業 (ベビーシッターなど)
- 1 2. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
- 1 3. その他 ()

問 1 2 - 2 平日に定期的に利用している主な教育・保育事業等について、どのくらい利用していますか、また、利用したいですか。1 週間当たり何日、1 日当たり何時間 (何時から何時まで) かを、() 内に具体的な数字でご記入ください。

時間は、(例) 9 時 ~ 1 8 時のように 2 4 時間制でご記入ください。

(1) 現在の利用状況

週 () 日	1 日当たり () 時間	時間帯 () 時 ~ () 時
---------	---------------	-------------------

(2) 希望

週 () 日	1 日当たり () 時間	時間帯 () 時 ~ () 時
---------	---------------	-------------------

問 1 2 - 3 利用している事業の決め手となった理由は何ですか。当てはまる番号 3 つまでに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 自宅からの距離が近い | 2. 教育・保育の内容や方針が合う |
| 3. 教員・保育者の印象が良い | 4. 保育時間が利用希望に合う |
| 5. 利用料金が適切である | 6. 利用する駅から近い |
| 7. 職場からの距離が近い | 8. 給食がある |
| 9. 通園バスがある | 1 0. 周囲の子が通っている |
| 1 1. 知り合いや友人がいる | 1 2. やむを得なくそこを利用している |
| 1 3. その他 () | |

問15-1は問15で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物などの用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

病気の際の対応についてうかがいます。

問16 この1年間に、あて名のお子さんの病気やケガで保育園・幼稚園等を利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------|---------|
| 1. あった | 2. なかった |
|--------|---------|

問16-1は問16で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問16-1 どのように対処しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの対処された日数を () 内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法	日数(年間)
1. 父親が休んだ	()日
2. 母親が休んだ	()日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	()日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	()日
5. 病児・病後児の保育を利用した	()日
6. ベビーシッターを利用した	()日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
8. その他 ()	()日

問16-2は問16-1で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

問16-2 病児・病後児保育を利用したいと思いましたが。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても () 内に数字でご記入ください。

- | |
|---------------------------|
| 1. できれば利用したかった → 年間 () 日 |
| 2. 利用したいとは思わなかった |

問16-3は問16-2で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問16-3 病児・病後児保育を利用したいと思わない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安だから |
| 2. 施設の場所や利用可能時間、日数などの利便性がよくないから |
| 3. 利用料がかかる・高いから |
| 4. 利用料がわからないから |
| 5. 親が仕事を休んで対応できるから |
| 6. その他 () |

不定期の教育・保育事業等や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問17 親の通院、不定期の就労や私用、リフレッシュなどの目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）を（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 保育所の一時的預かり	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育	（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター	（ ）日
4. ショートステイ（宿泊保育）	（ ）日
5. トワイライトステイ（夜間保育）	（ ）日
6. ベビーシッター	（ ）日
7. その他（ ）	（ ）日
8. 利用していない	

- ※ 保育所の一時的預かり：日中、家庭での保育が一時的に困難になった場合、認可保育所等で、一時的にお子さんをお預かりする事業。
- ※ 幼稚園の預かり保育：幼稚園等で教育時間の前後や長期休業期間中に一時的に児童の保育を行う事業。
- ※ ショートステイ（宿泊保育）：保護者の病気や出産、家族の介護などで一時的に養育ができなくなったときに宿泊を伴いお子さんをお預かりする事業。
- ※ トワイライトステイ（夜間保育）：保護者の帰宅が遅くなる時に、子どもだけで留守番させるわけにいかない場合等に利用できる宿泊を伴わずお子さんをお預かりする事業。

問17-1は問17で「8. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問17-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい預け先が地域にない
3. 保育内容や設備などに不安がある	4. 利便性（場所や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が対象者になるのかどうかかわからない	8. 利用方法（手続きなど）がわからない
9. その他（ ）	

問18 私用やリフレッシュ、冠婚葬祭や親の病気、あるいは就労のため、あて名のお子さんに保育所の一時的預かりを利用したいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用希望の日数を数字でご記入ください。

利用したい理由	日数（年間）
1. 私用（買物、習い事など）やリフレッシュなどで利用したい	（ ）日
2. 冠婚葬祭や学校行事、親の病気などで利用したい	（ ）日
3. 不定期の就労のために利用したい	（ ）日
4. 家族の介護のために利用したい	（ ）日
5. その他（ ）の理由で利用したい	（ ）日
6. 利用する必要はない、利用したいと思わない	

問19 この1年間に、泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含む）。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった 2. なかった

問19-1は問19で「1. あった」に○をつけた方にかがいます。

問19-1 家族以外にみてもらわなければならないときはどうしましたか。対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も（ ）内に数字でご記入ください。

対処方法	泊数（年間）
1. 親族・知人（同居者を含む）にみてもらった	（ ）泊
2. ショートステイ（宿泊保育）を利用した	（ ）泊
3. その他の保育サービスを利用した （認可外保育施設、ベビーシッターなど）	（ ）泊
4. 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
6. その他（ ）	（ ）泊

子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問20 子育てひろば事業を利用したことはありますか（①）。また、今後利用したいと思いますか（②）。
当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内に利用回数等をご記入ください。

①これまでの利用

1. ある

→1週当たり（ ）回 もしくは1か月当たり（ ）回程度
 もしくは1年当たり（ ）回程度

2. ない

②今後の利用意向

1. 今後利用したい、利用日数を増やしたい

→1週当たり（ ）回 もしくは1か月当たり（ ）回程度
 もしくは1年当たり（ ）回程度

2. 利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

→理由（ ）

※ 子育てひろば事業：認可保育園等で親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を設ける事業。

問2 1 下記のサービスを知っている、または、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。①～⑬の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
①休日・準夜急患こどもクリニック	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②子ども家庭支援センターの子育て総合相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③育児支援ヘルパー	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④ひとり親家庭ホームヘルプサービス	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤認可保育所での一時保育	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥ファミリー・サポート・センター	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦保育コンシェルジュの保育サービス利用 相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧教育センターの教育相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑨子ども発達センター（旧すみれ教室）の 発達相談など	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑩保育園・幼稚園等の園庭開放や子育てひろば	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑪子どもセンター、子どもクラブの施設利用 や子育て支援事業など	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑫子ども創造キャンパスひなた村の施設 利用や子育て支援事業など	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑬大地沢青少年センターの施設利用や 宿泊事業など	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

※ 子ども家庭支援センターの子育て総合相談：育児不安や育児負担を軽減するため、必要に応じて各種情報の提供、専門機関やサービスの紹介・調整をし、問題の解決に向けて支援するもの。

※ 育児支援ヘルパー：出産後育児、家事等の援助を必要とする保護者に対し、ヘルパーを派遣するもの。

※ ひとり親家庭ホームヘルプサービス：児童のいるひとり親家庭で、保育所や学童クラブなどの利用をしてもなお保育に欠ける状況が生じる時、一定期間ホームヘルパーを派遣するもの。

※ 教育センターの教育相談：専門のカウンセラーが学校教育上の課題に関しての相談を受け、支援していくもの。

※ 子どもセンター・子どもクラブの子育て支援事業：施設開放や乳幼児向けのイベントなどを行っているもの。

問2 2 子育てに関する情報を具体的にどのようなもので情報を得ていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 市のホームページ（まちだ子育てサイト）	2. ほっとメールまちだ
3. 広報まちだ	4. 子育てひろばカレンダー
5. 市が発行する各種案内チラシ	6. 市の窓口
7. ママ友・パパ友などの友だちや知り合い	8. 保育園・幼稚園等や学校など
9. その他（	）

問2 3 子育て支援サービスの情報に満足していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば不満がある
4. 不満がある

放課後の過ごし方についてうかがいます。

問24 小学校にあがったとき、放課後（平日の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。（用語についてはP2の「アンケート調査票に使われている用語の定義」もあわせてご覧ください。）

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母や親せき宅	週（ ）日くらい
3. 友人・知人宅	週（ ）日くらい
4. 塾や習い事	週（ ）日くらい
5. 子どもセンター・子どもクラブ	週（ ）日くらい
6. 放課後子ども教室「まちとも」	週（ ）日くらい
7. 学童保育クラブ	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
9. 冒険遊び場	週（ ）日くらい
10. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい
11. 子ども創造キャンパスひなた村	週（ ）日くらい
12. 総合体育館・サン町田旭体育館・市立室内プールなどの市のスポーツ施設	週（ ）日くらい
13. 図書館	週（ ）日くらい
14. 近所の公園・広場	週（ ）日くらい
15. その他（ ）	週（ ）日くらい

※ 放課後子ども教室「まちとも」：放課後に小学校の校庭や体育館等を、小学生の自由な遊び、学習や体験の場として提供する事業。

※ 冒険遊び場：市内公園等に市が設置し、地域団体等が運営する、木登りや穴を掘っての泥遊び、基地づくりなど、冒険・挑戦・体験を体感できる子どもの遊び場。

※ 放課後等デイサービス：授業の終了後や休日に、支援が必要と認められた障がいのある児童に対して、生活能力向上のため必要な訓練や社会との交流促進を行う事業。

問25 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母や親せき宅	週（ ）日くらい
3. 友人・知人宅	週（ ）日くらい
4. 塾や習い事	週（ ）日くらい
5. 子どもセンター・子どもクラブ	週（ ）日くらい
6. 放課後子ども教室「まちとも」	週（ ）日くらい
7. 学童保育クラブ	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
9. 冒険遊び場	週（ ）日くらい
10. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい
11. 子ども創造キャンパスひなた村	週（ ）日くらい
12. 総合体育館・サン町田旭体育館・市立室内プールなどの市のスポーツ施設	週（ ）日くらい
13. 図書館	週（ ）日くらい
14. 近所の公園・広場	週（ ）日くらい
15. その他（ ）	週（ ）日くらい

子育て施策全般についてうかがいます。

問26 安心して子育てをするためには、地域の人とどのような取り組みをする必要があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる
2. 子育て中の親子が集まったり遊べたりする場を増やす
3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる
4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる
5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす
6. 地域の大人たちが連携して、子どもの活動の育成・支援をする
7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全や非行防止の活動をする
8. その他（)
9. 特に必要ない

問27 市の子育て支援への取り組みや少子化対策として、期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 子育てに関する情報提供
2. 子育てに関する相談体制の充実
3. 子どもが参加できるイベントや事業の充実
4. 子ども自身からの相談を受ける体制の充実
5. 子どもの意見を発信する場や機会の充実
6. 地域における子どもの居場所の充実
7. 正しい食生活を送るため、食に関する指導や情報提供
8. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
9. 母子の健康のための健診や訪問の充実
10. 発達に支援が必要な子ども共に成長できるような障がい児施策
11. 子育てに係る費用負担に対する経済的支援
12. 子育てと仕事が両立できるように、保護者や企業に対する啓発活動
13. 保護者同士がつながりを持てる機会の提供（ママ友・パパ友がつくれる場）
14. 犯罪や災害、交通事故から子どもを守るための取り組み
15. 子育て世帯が外出しやすいまちづくり
16. 保育所や認定こども園などの待機児童の解消
17. その他（)

問28 問27の取り組みが充実したとして、あなたは、現在よりさらにお子さんが欲しい（欲しかった）と考えますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 欲しい（欲しかった）
2. 今の人数で満足している

問29 子育てに関するご意見があれば、ご自由にご記入ください。

切手は貼らずに同封の封筒に入れて、5月21日（火）までにポストへご投函ください。調査にご協力いただき、ありがとうございました。